

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)

【公開番号】特開 2002-133358 (P2002-133358A)
 【公開日】平成 14 年 5 月 10 日 (2002.5.10)
 【出願番号】特願 2000-323304 (P2000-323304)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 19/00

G 0 6 F 17/30

G 0 6 K 9/20

G 0 6 K 17/00

【 F I 】

G 0 6 F 19/00 3 0 0 G

G 0 6 F 19/00 3 0 0 C

G 0 6 F 17/30 2 4 0 A

G 0 6 F 17/30 3 1 0 C

G 0 6 K 9/20 3 4 0 K

G 0 6 K 17/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 1 月 28 日 (2004.1.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

バーコード読取部と、文字認識部と、格納部とを有する帳票読み取り装置における帳票読取方法であって、

上記バーコード読取部で、帳票上に設けられ、該帳票の記載内容を表すバーコードを該帳票の画像から読み取って該記載内容を検出する第 1 のステップと、

上記文字認識部で、該帳票に記入された訂正の箇所を検出して訂正後の記載内容を認識する第 2 のステップと、

上記第 1 のステップで検出された記載内容に上記第 2 のステップで認識された記載内容を反映させて上記読み取られたバーコードに対応させて上記格納部に格納する第 3 のステップとを有する帳票読み取り方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の帳票読み取り方法であって、上記格納部には、上記帳票の訂正前の記載内容が保持されており、上記第 3 のステップは、上記訂正前の記載内容のうち上記訂正後の記載内容に対応する箇所を上記認識された訂正後の記載内容で置換して格納することを特徴とする帳票読み取り方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の帳票読み取り方法であって、上記第 2 のステップは、該帳票画像から訂正線を検出し、当該訂正線の近隣に存在する文字列の外接矩形を変更情報が記載された文字列として抽出するとともに、変更情報に対応した項目を抽出することを特徴とする帳票読み取り方法。

【請求項 4】

請求項 1 記載の帳票読み取り方法であって、帳票の種類ごとに具備されるフォーマット情

報より２次元バーコードの暗号化の種類を特定して、当該帳票上の２次元バーコードを復号化することを特徴とする帳票読み取り方法。

【請求項５】

バーコード読取部と、文字認識部と、格納部とを有する帳票読み取り装置であって、
上記バーコード読取部は、帳票上に設けられ、該帳票の第１の記載内容を表すバーコードを該帳票の画像から読み取って該第１の記載内容を検出し、

上記文字認識部は、該帳票に記入された訂正の箇所を検出して訂正後の記載内容である第２の記載内容を認識し、

上記検出された第１の記載内容に上記認識された第２の記載内容を反映させて上記読み取られたバーコードに対応させて上記格納部に格納することを特徴とする帳票読み取り装置。

【請求項６】

請求項５記載の帳票読取装置であって、上記格納部には、上記帳票の訂正前の記載内容が保持されており、上記訂正前の記載内容のうち上記訂正後の記載内容に対応する箇所を上記認識された訂正後の記載内容で置換して格納することを特徴とする帳票読み取り装置。

【請求項７】

請求項５記載の帳票読取装置であって、上記文字認識部は、該帳票画像から訂正線を検出し、当該訂正線の近隣に存在する文字列の外接矩形を変更情報が記載された文字列として抽出するとともに、変更情報に対応した項目を抽出することを特徴とする帳票読み取り装置。

【請求項８】

請求項５記載の帳票読取装置であって、上記バーコード読取部は、帳票の種類ごとに具備されるフォーマット情報より２次元バーコードの暗号化の種類を特定して、当該帳票上の２次元バーコードを復号化することを特徴とする帳票読み取り装置。